

国際会議場ホール (会議棟 7階)
分科会 (6階 会議室)

9:00～17:10 公開フォーラム “いのちをまもるパートナーズ”

9:00～14:00 医療安全全国共同行動第1回全国フォーラム

主催：医療安全全国共同行動推進会議、医療の質・安全学会第3回学術集会
後援：厚生労働省ほか

9:00 開 会

開会の辞：高久 史磨 (医療安全全国共同行動推進会議議長)

挨拶：厚生労働省

日本病院団体協議会、日本医師会、日本歯科医師会、
日本看護協会、日本臨床工学技士会

9:45～ 共同行動の趣旨説明

10:00～ 特別講演 「“10万人の命を救え”キャンペーンが実現したこと」

講師：W.A.コンウェイ医師 (ヘンリーフォード病院診療部長兼質改善委員長)

11:00～12:30 8つの行動目標について (分科会：6階会議室)

* 行動目標と対策の説明と病院の活動事例の紹介

A. 危険薬の誤投与防止／肺塞栓予防

B. 危険手技の安全管理／急変時の迅速対応

C. 医療関連感染症防止／医療機器の安全管理

D. 事例分析から改善へ／患者市民の医療参加

13:00～ パネル討議 「共同行動を成功させるために」

埴岡 健一 (日本医療政策機構)、武田 裕 (大阪大学)、
安井 はるみ (神奈川県看護協会)ほか

14:00～14:20 「新しい医療のかたち」表彰式

司会：黒岩 祐治、大熊 由紀子

14:30～17:10 医療安全推進週間公開シンポジウム

「患者・市民の医療参加とパートナーシップ」

主催：厚生労働省、医療の質・安全学会第3回学術集会、医療安全全国共同行動推進会議

14:30～ 医療安全推進週間にあたって

佐原 康之 (厚生労働省医療安全推進室長)

14:40～ 特別講演 「医療者と患者市民の協働の可能性」

柳田 邦男 (ノンフィクション作家)

15:10～ 「新しい医療のかたち」をめざす患者・医療者・地域社会の取り組み事例の報告

NPO法人地域医療を育てる会／県立柏原病院の小児科を守る会／

医療情報の公開・開示を求める市民の会／緩和ケア支援センター “はるか”

16:00～ パネル討議 「“患者の医療参加”を考える」

関原 健夫 (日本対がん協会常務理事)、本田 麻由美 (読売新聞記者)、
鮎澤 純子 (九州大学)

17:00 閉会の辞

ロビー A (会議棟 7階)

8:30~15:00 「私たちの活動」展 展示会

ロビー B (会議棟 7階)

8:30~15:00 「私たちの活動」展 展示会